

普及啓発事業

「FUNFAN in LAOS」

ラオスの首都ビエンチャン市において、日本とラオスのデザイナーや学生がデザインした丸亀うちわの展示会を開催しました。また、香川県の産業や丸亀うちわの歴史、制作工程に関する講演会を開催したほか、うちわ職人による制作実演、うちわ制作のワークショップなども行いました。

- 期 間：平成 23 年 2 月 24 日～3 月 16 日
- 場 所：ラオス ビエンチャン市内



情報提供事業

「デザイナーズ・リスト」更新に関する説明会の開催

リニューアルした協会ホームページの「デザイナーズ・リスト」サイトの更新に関する説明会を開催しました。

- 期 日：平成 22 年 7 月 6 日(火)、7 月 10 日(土)
- 場 所：香川産業頭脳化センター
- 参加者：12 名



交流事業

企業訪問

会員の研鑽と地元企業との交流を図るため、「ものづくり」の現場を見学し、企業のデザイン開発担当者等と意見交換を行いました。

- 期 日：平成 22 年 11 月 30 日(火)
- 訪問先：丸善工業(株)、(株)レクザム
- 参加者：11 名



受託事業

①かがわ産業支援財団のシンボルマーク等制作業務の受託

かがわ産業支援財団から、シンボルマーク及びロゴのデザイン制作業務を受託し、コンペを実施しました。

- コンペ参加者：11 名
- 提案点数：22 点
- 採用者：川北弘子会員(マーク)
三宅剛会員(ロゴ)



研修事業

漆器リペア品オークション等販売の調査事業

漆器リペア品市場の可能性及びオークション販売等のビジネスモデルの可能性について調査を実施しました。中古漆器の修理・塗り直しを行い、ネットオークションで試験販売を行いました。



②東かがわ市立大内小学校の校章デザイン制作業務の受託

東かがわ市教育委員会から、新設統合される大内小学校の校章デザイン制作業務を受託し、コンペを実施しました。

- コンペ参加者：11 名
- 提案点数：21 点
- 採用者：川北弘子会員



香川県デザイン協会入会状況

会員の入会・退会状況

区 分	正会員		賛助会員	合計
	法人	個人		
平成22年3月末現在	30	69	46	145
入 会	1	4	2	7
退 会	2	7	4	13
平成23年3月末現在	29	66	44	139

(平成23年3月末現在)

情報をお寄せください。

香川県デザイン協会会報は、会員と協会を結ぶ情報誌として発行をしています。より充実した協会活動・会報誌にしたいと考えております。



デザイナーだけでなく、クリエイターのみなさまの
入会をお待ちしています。

香川県デザイン協会

2011年4月発行

事務局 ●〒761-0301 高松市林町 2217 番地 15
(財)かがわ産業支援財団内
Tel087-868-9901・Fax087-869-3710
http://www.kagawadesign.com/
E-mail:info@kagawadesign.com



Kagawa
Design
Association

香川県デザイン協会 会報 2011 vol.21



英国王立園芸協会主催コンテストゴールドメダル受賞「こんびらさん〜香川の庭」/有限会社アール・ツツ

一大アートイベントの盛り上げに一役！ 瀬戸内国際芸術祭の開催を記念した特別企画を実施しました。

延べ90万人を越える来場者で賑わった、瀬戸内国際芸術祭(「アートと海を巡る百日間の冒険」2010.7.19～10.31)。
香川県デザイン協会では、同芸術祭の開催にあわせて、展示会や講演会などの事業を実施し、県内外から芸術祭を訪れる方々に、香川のデザイン、アートをPRしました。



香川発「ものづくり×デザイン」展

●期間:平成22年8月17日(火)～10月5日(日)
●場所:かがわプラザ(高松シンボルタワー3階)



ものづくりに携わる協会会員の作品展を開催。
家具や工芸品、ファッション製品など、伝統的な技法に新しい感性が加わった作品の数々を紹介しました。
芸術祭作品も同時展示された会場には、展示会期間中に12,000名以上が訪れました。



デザイナーズ・フリーマーケットvol.3

●期日:平成22年10月3日(日)
●場所:サンポート高松(大型テント広場)



デザイナー自らが企画、運営、出店する大好評イベントの第3弾は芸術祭連携イベントとして開催。
例年以上にオリジナリティあふれる商品の数々が出品されたほか、似顔絵コーナーやジャズライブもあり、
アートな雰囲気たっぷりの会場は、多くの来場者で賑わいました。



FUNFAN in NAOSHIMA

●期間:平成22年7月10日(土)～10月31日(日)
●場所:丸亀うちわ屋(直島町本村)



グラフィックデザイナーや学生がデザインした丸亀うちわの展示会を直島町で開催。
高校生がデザインした「浴衣に似合ううちわ」や二科会デザイン部会員等がデザインしたうちわなど、
斬新なデザインの伝統工芸品は、芸術祭を訪れた方々の注目を集めました。



原研哉氏講演会

●期日:平成22年9月19日(日)
●場所:アルファあなぶきホール(香川県県民ホール)



芸術祭のロゴ、ポスターを手掛けた、グラフィックデザイナーの原研哉氏を講師に迎えて講演会を開催。
タイトルは「こんな風に目覚めてきた」。協会会員やデザインを学ぶ学生など200名以上が参加し、
デザインの面白さ、奥深さを肌で感じました。



北川フラム氏講演会

●期日:平成22年9月29日(水)
●場所:香川産業頭脳化センター



香川県中小企業家同友会等との共催で、芸術祭総合ディレクターの北川フラム氏を講師に迎えて講演会を開催。
「私たちの古里・アートから地域再生へ」と題し、芸術祭開催の背景や目的、
アートによる地域おこしの取組などについて講義いただきました。



「高松うみあかりプロジェクト」への協力

芸術祭のプログラムの一つとして実施された、椿昇氏プロデュースの
「高松うみあかりプロジェクト」に協賛を行いました。



「うちわの骨の家プロジェクト」への協力

西堀隆史氏の芸術祭参加作品
「うちわの骨の家プロジェクト」(男木島)の制作協力を行いました。

